

実例紹介（新築物件） — 吹田市K様邸

見晴らし良好の立地環境に、
センスよくたたずむモダン住宅。

K様は千里山の小高い土地を購入され、不動産会社を通じてヨークベルと知り合うことになりました。K様曰く、当社担当者の初対面の印象がとても良くて、その時点で建築を依頼することになるだろうと予感したとのこと。その直感通り後に契約に至り、ご家族の幸せな住まいが実現しました。

K様邸の外観は、シンプルなフォルムに焼杉の自然な表情をあしらったナチュラルモダンデザイン。街並と調和しながら、さりげなく個性を放っています。

坪庭のある玄関を上がりドアを開けると、そこには広々としたLDK空間があり、その窓には秋色に染まった街の景色が広がっていました。奥に進むと今度は天井方向に視界が開け、明るい日差しに包まれた吹抜けリビング空間が現れました。



少し低い位置のリビングは、リゾートホテルのような団らんスペース。

このリビングは天井が高いだけではなく、床がスキップフロアーになっていて、他のスペースより2ステップ低い位置にあります。つまり、天井は高さがより確保され、床は庭のデッキにフラットにつながりアウトドアと一体になるのです。ここで印象的だったのは、低い場所に居ることによるなんとも言えない落ち着き。まるでリゾートホテルのような優雅さと、家族がおのずと集まるであろう求心力をこのスペースに感じました。

このスキップフロアーはK様ご自身が住宅展示場でヒントを得てあたたためてこられたアイデアです。その願いが設計士の手で具現化されて、団らんのスペースとして見事に結実しました。



高さ方向の開放感を生む、吹抜けのリビング



2ステップ下がったリビングスペース



全開放サッシでアウトドアと一体に



朝日に入り見晴らしの良いダイニング



リビングに隣接した和室を勉強スペースにして、家族がいつも近い位置に。

子供たちの遊び場でもある、大容量の収納スペース。

太陽の光をやさしく取り込む階段を上がると、ユニークな空間が目に入ってきました。通常の2階の床レベルに廊下があり、さらに半階分上がったところにまた廊下があってその奥が子供室になっています。実は、この高さ1.3メートル程のスペース、その中はすべて収納なのです。これも家の中をスッキリさせたいというご夫婦の希望によって生まれた設計の一つで、2階の床の一部を半階分スキップさせることで、蔵のような大容量の収納を実現しています。また、このスペースはまだ幼いお子様たちの遊び場にもなっているようです。



階段から2階空間を見上げた光景 「実家の和風住宅を思い起こす」とご主人お気に入りの空間



中2階構造で生まれた蔵のような大容量収納スペース



四季の風景が切り取られ、心和むピクチャーウインドウに

K様邸は、ご夫婦の暮らし方への思いが随所に込められたことがうなずける、豊かなシーンがいくつも感じられた住まいでした。

奥様はこの家に住まれてから朝5時頃に起きるようになり、コーヒーを飲みながら窓の朝日を眺め、一日を迎えるのが日課になったとか。豊かな暮らしづくりのお手伝いが出来たことを、本当にうれしく思います。

「吹田市K様邸」概要

所在地	吹田市K様邸	構造	木造2階建て
土地面積	170.04m ²	建物本体工事費	2,450万円(坪単価62.12万円)
延床面積	130.41m ² (39.44坪)	建築	平成21年10月竣工